

登録コード	J6330300	開講年度	2026				
授業科目	捜査法務実習				担当教員	丸橋 昌太郎 他	
英文授業名	Criminal Procedure Practice				副担当	岡野 匡将	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学年
講義室			授業区分	実習	遠隔授業科目		(20・23カリ対象科目)法：3年
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標		授業で得られる「学位授与の方針」			【授業の達成目標】		
		経法23加(2026改)・総合法律, 経法23加・総合法律					
		環境問題や、企業や行政の組織内において、日々生起する諸問題について、理工学分野や経済学分野の思考方法にも一定の理解を持ち、総合的に解決していくことのできる能力を身につける。			・企業や行政の組織内において、日々生起する諸問題について、実務の思考方法にも一定の理解を持ち、総合的に解決していくことのできる能力を身につける。		
		経法20加・総合法律					
		行政や企業などの法務の現場で、法学の基礎理論がどのように機能しているかを理解した上で、実際に法的な問題点を見つけ出し、分析し、法令の正しい理解に基づいて、基準の適用、書類の作成、ルール設計などを行うことで、法的な解決策や予防策を実践的に企画・立案・実行できる能力を身につける。			・法務の現場において捜査手続がどのように機能しているかを理解した上で、実際に法的な問題点を見つけ出し、その解決・予防方法の内容や実践の過程について説明することができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」		地域運営					
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要		一つの事件について、警察、検察の立場に立って、事件送致から起訴まで実習を行う。 本講義は、[法律学、政治学の基礎知識の体系的理解]を身に着けることを目的とするものである。 本科目は2年間の履修で単位認定を行う。開講時期は、刑事訴訟法の履修をした後、夏季から履修を始めて、次年度のフォローアップを経て、実習レポートを提出し、単位認定されるものである。 参加者は、最初に、オリエンテーションと基礎講義のあと、各自の問題とその解決の糸口探るための、実習での修得目標の設定、実践方法との検討行う。 実習をとおして、各自の問題意識の変化や、新たな問題の発見、解決手段の検討等を整理し、研修レポートを作成する。					
(5)授業計画		1 ガイダンス 2 警察実習1(現行犯逮捕1) 3 警察実習2(現行犯逮捕2) 4 警察実習3(指紋採取) 5 警察実習4(現場検証) 6 検察実習1(検察送致処理) 7 検察実習2(証拠分析1) 8 検察実習3(証拠分析2) 9 検察実習4(弁解録取) 10 検察実習5(勾留請求) 11 検察実習6(被疑者取調1) 12 検察実習7(参考人聴取1) 13 検察実習8(被疑者取調2) 14 検察実習9(参考人聴取2) 15 検察実習10(起訴状作成)、授業アンケート 実習の順序は進行によって前後する。					
(6)成績評価の方法		授業内で作成する捜査資料及び実習中の積極性、実習レポートによる。					
(7)成績評価の基準		(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。(i) から (v) の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」。					
(8)事前事後学習の内容		捜査に関する手続の事前学習を行うことが求められる。 実習後に、フォローアップを経て、実習レポートを作成する。					
(9)履修上の注意		刑事訴訟法を履修していることを条件とする。裁判法務実習をあわせて履修することを前提とする。 受講人数は15名までとする。 専門科目の講義をとおして修得した、法律学・政治学の基礎知識や理論が、現実の社会でどのように役立つのか、現実的応用力が試される。社会人と交流するうえで必要とされる常識的なマナーが求められる。 具体的な履修方法については、初回刑事訴訟法の講義で説明するので、出席すること。					
(10)質問,相談への対応		講義中・終了後、実習期間中に質問等の時間を設け、対応する。					
【教科書】		吉開多一ほか『基本刑事訴訟法I 手続理解編(基本シリーズ)』(2020年)別途、教材を作成し配布する。					

【参考書】	講義中に指定する。
-------	-----------